

医療事故情報収集等事業 第52回報告書のご案内

1. 集計報告

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業（対象：2017年10月～12月に報告された事例）

表1 報告件数及び報告医療機関数

	2017年			合計
	10月	11月	12月	
報告義務対象医療機関による報告件数	297	381	305	983
参加登録申請医療機関による報告件数	64	32	36	132
報告義務対象医療機関数	277	277	276	—
参加登録申請医療機関数	768	771	773	—

(第52回報告書 11～14頁参照)

表2 事故の概要

事故の概要	2017年10月～12月	
	件数	%
薬剤	80	8.1
輸血	1	0.1
治療・処置	248	25.2
医療機器等	18	1.8
ドレーン・チューブ	74	7.5
検査	38	3.9
療養上の世話	420	42.7
その他	104	10.6
合計	983	100.0

(第52回報告書 15頁参照)

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業（対象：2017年10月～12月に報告された事例）

- 1) 参加医療機関数 1,215（事例情報報告参加医療機関数 648施設を含む）
- 2) 報告件数（第52回報告書 18頁参照）
 - ①発生件数情報報告件数：228,119件
 - ②事例情報報告件数：7,250件

2. 事例の分析（第52回報告書 21～52頁参照）

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| (1) 集中治療部門のシステムに関連した事例 | 【第52回報告書 22～31頁参照】 |
| (2) 腎機能が低下した患者への薬剤の投与量に関する事例 | 【第52回報告書 32～42頁参照】 |
| (3) 開放式のドレーンチューブの体内への迷入に関連した事例 | 【第52回報告書 43～52頁参照】 |

3. 再発・類似事例の分析（第52回報告書 53～76頁参照）

これまでに、「共有すべき医療事故情報」や「個別のテーマの検討状況」、「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回、「再発・類似事例の分析」で取り上げたテーマは下記の通りです。

- | | |
|---|--------------------|
| (1) 「未滅菌の医療機器の使用」
（医療安全情報 No. 19: 未滅菌の医療材料の使用） | 【第52回報告書 58～67頁参照】 |
| (2) 「調乳および授乳の管理に関連した事例」
（第38回報告書） | 【第52回報告書 68～76頁参照】 |

*詳細につきましては、本事業ホームページ（<http://www.med-safe.jp/>）をご覧ください。